

6年生 「家庭科」の学習

6年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 家庭生活に関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活の大切さに気づくことです。
 (2) 日常生活に必要な基礎的な知識と技能を身に付け、生活に活用できるようにすることです。
 (3) 家族の一員として、家庭生活をよりよくしようとする態度を身に付けることです。

☆授業の工夫



- 日常生活において自分の考えをもち、自分で判断し、行動できるよう問題を提起して、考える材料としていきます。
- 問題を解決していくのに必要な基礎的な知識や技能は、身に付くよう反復練習していきます。

☆ 年間の学習計画

前 期		時 間				
単 元 ・ 題 材	5. 見直そう！毎日の食事 ①どんな食べ物を食べているのかな ②ごはんのみそしるをつくろう ③おかずの必要性を考えよう ・生活時間を見直してみよう	1	○ 友だちの実践を聞こう 7. まかせてね！きょうのごはん ①食べ物の組み合わせを考えよう ②家族の喜ぶおかずをつくろう	2 2 6	②快適な住み方をくふうしよう ○ 友だちの実践を聞こう 9. 伝えよう！ ありがとうの気持ち ①できるようになったことで ふれ合いを広げよう (プレゼントを作ろう)	
		6	後 期		③わたしの気持ちを伝えよう (お別れ会をしよう)	
	6. つくろう！さわやか生活 I ①暑い季節を気持ちよく過ごそう ②衣服の着方を考えよう ③衣服の手入れをしよう	1	6. つくろう！さわやか生活 II ④役立つ物をつくろう	8		4
		2 6	8. くふうしよう！ 季節に合う暮らし ①季節に合う暮らしを考えよう	1		
補充・発展学習						

☆ 評価の観点

【家庭生活への関心・意欲・態度】

- ・ 家庭生活に関心をもち、家族の一員として協力しようとしている。
- ・ 衣食住に関する仕事に進んで取り組もうとしている。
- ・ 学習したことを自分の生活に生かそうとしている。

【生活を創意工夫する能力】

- ・ 自分の生活との関わりから家庭生活を見直し、自分なりの工夫しようとしている。
- ・ 習得した知識や技能をもとに考えたり、試したりしている。

【生活の技能】

- ・ 家庭生活に必要な基礎的な技能が身に付いている。

【家庭生活についての知識・理解】

- ・ 家庭生活について基礎的な理解ができている。

☆ 評価の方法

- ・ 実習や計画立案への積極性
- ・ 毎時間の学習への取り組み状況
- ・ 家庭での実践状況
- ・ 学習過程での技能の習熟状況
- ・ 完成した作品
- ・ 学習プリントの記入状況
- ・ ペーパーテスト

